

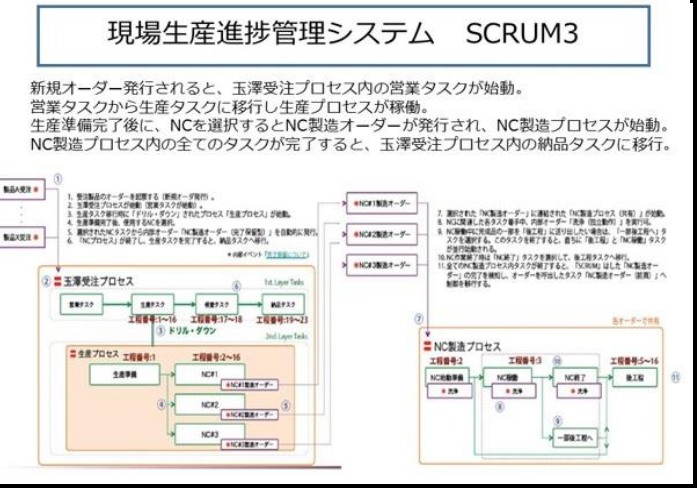
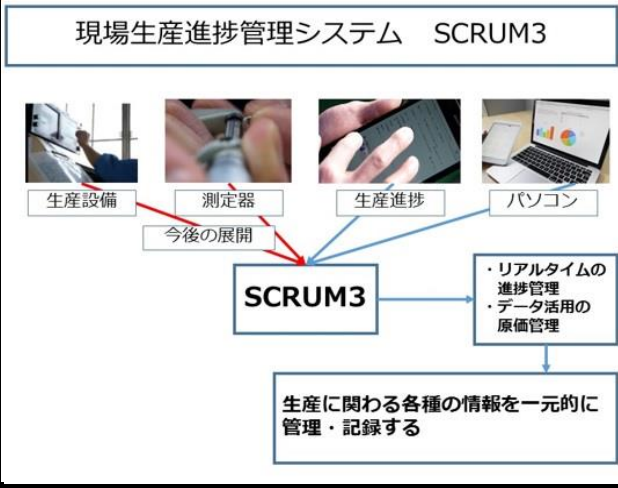
1. タイトル （1行概要、32文字以内）

現場生産進捗管理システム「SCRUM3」導入

2. 実現した内容（実現する内容）

【目的】
玉澤精機株式会社(山形県米沢市)は、公衆電話部品およびコネクタ端子部品の製造を主体とした企業であり、平成23年から山形大学国際事業化研究センターのシニアインストラクターの指導の下、生産革新・現場改善活動に取り組んできた。活動の中で新たに浮上した「原価管理」と「現場進捗管理情報収集」の2つの課題を解決し、現場の担当者が正確にリアルタイムに原価を知ることがを目的として、山形大学と共同研究で現場生産進捗管理システム(SCRUM3)を導入した。

【実施内容】
1. リアルタイム進捗見える化システムの実現
新規オーダー → 玉澤受注プロセス → 生産プロセス → NC製造プロセス
→ 玉澤受注プロセス → 納品
2. 分析用データ出力実現
データ活用による原価管理



3. 効果およびメリット

【効果】

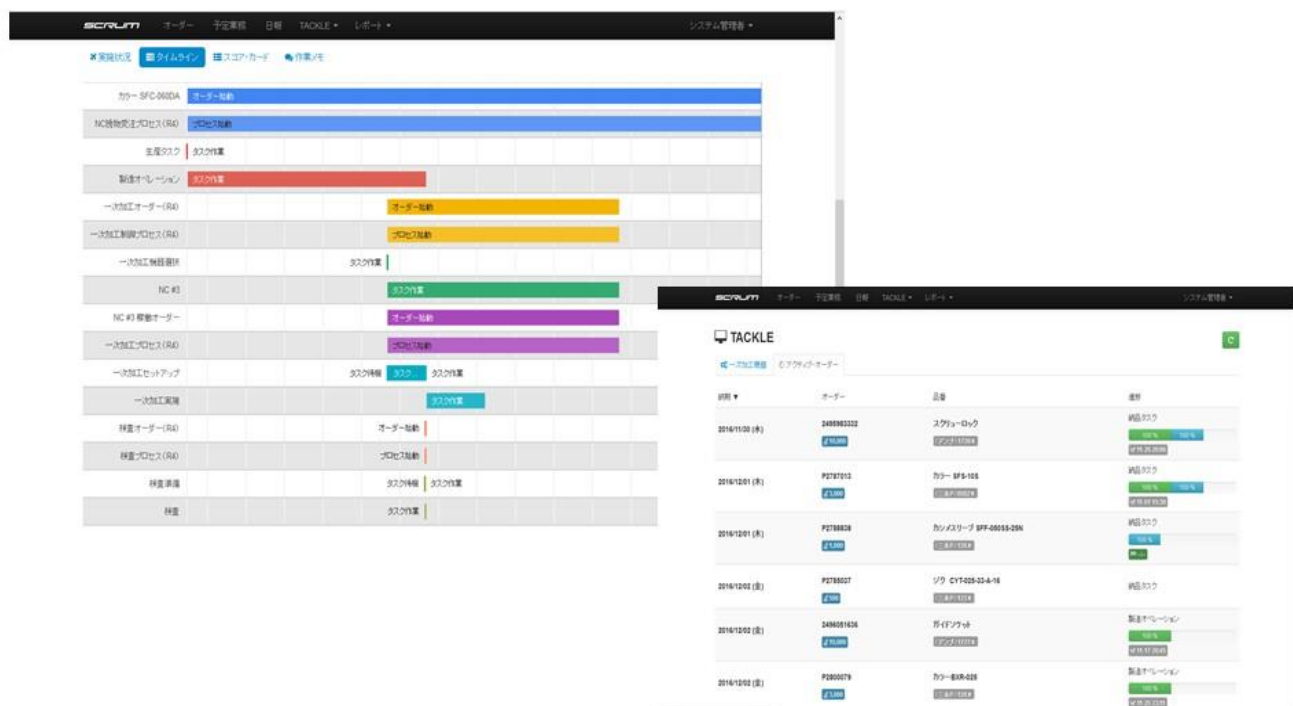
1. 受注状況や納期管理の把握
2. 製品ごとの進捗確認、設備の稼働状況の把握
3. 製品ごとの加工実施時間や原価低減等のデータ収集
4. 分かる化、見える化による従業員の意識改革
5. 営業活動につながる交渉できる「原価」の把握

【検討課題】

製造マシンと連動できていないので、無人の時にマシン停止した場合はデータが取れない。

現場生産進捗管理システム SCRUM3

製品ごとのタイムラインおよび進捗の把握がリアルタイムに見える化



4. 事例紹介WebサイトのURL

5. 分類

1) ケース分類①（目的）

- ☐ 設計～開発～製造のデジタル化
- ☒ 生産工程の見える化・最適化
- ☐ 販売情報の活用～マーケティング
- ☐ データ活用によるサービス・ソリューション提供
- ☐ 組織を超えたデジタル化による企業間連携
- ☐ その他

ケース分類②（場面別）

- ☐ 開発工程
- ☐ 検査装置/道具/部品
- ☒ 設備/設備間連携/工場内生産管理
- ☐ 遠隔監視/工場間連携
- ☐ サプライチェーン/ものづくり支援
- ☐ 顧客サービス/マーケティング

2) 企業規模分類

- ☒ 小規模企業：1-20人
- ☐ 中小企業：21-300人
- ☐ それ以上：301人以上

3) 地域分類（都道府県）

6. 申請者の問い合わせ先

1) 企業・組織名

2) 住所

3) 電話番号

4) メールアドレス

5) ホームページ

7. 事例実施企業・組織の問合せ先（申請者と事例実施者が異なる場合）

1) 企業・組織名

5) ホームページ

以上